

53名が学び舎を巣立ちました 第21回卒業証書授与式

花爛漫



三月三日(金)、春の訪れを感じさせる晴天の下、第二十一回卒業証書授与式が行われました。今年度は、三年ぶりに在校生が参加し、教育委員会告辞と宇城市長の祝辞も行われました。そして最後に卒業生合唱。本校職員が見守る中、『僕のこと』を力強く合唱し、三角中学校を巣立ちました。

今回は、校長式辞及び卒業生の答辞の内容を一部紹介いたします。卒業生五十三名の皆さんの今後の活躍に期待します。

訓自
英知
校鍛
錬錬

宇城市立三角中学校
学校新聞
令和5年3月8日
編集代表
校長 橋口 京輔

日常の尊さに気づくことができた 卒業生代表 山口駿くん

入学式を迎えてすぐの二か月間の休校期間。学校の再開がとて待ち遠しかったのを覚えています。そして始まった中学校生活。新型コロナウイルスの対策として、全員がマスクを着用し、机の上にはパーテーションが設置されました。新しい友だちと仲良くなるのもひと苦労でした。(中略)

そして二年生。少しずつ行動制限が緩和され、机の上のパーテーションが外され、友だちとのコミュニケーションも楽しくなってきました。二年生での一番の思い出はやはり修学旅行です。鹿児島に行先が変更になりましたが、知覧特攻平和会館で特攻隊の方々の家族を思う気持ちに触れたり、鹿児島市の歴史について学んだりすることができました。(中略)

そして、三年生。この一年間の行事の全てが中学校生活で最後だと、一つ一つに全力を注ぎました。毎日失敗の連続、逃げ出したと思うこともたくさんありました。しかし、周りの仲間と共に失敗を繰り返しながら最後までどんな事もやり遂げることができました。きついことをたくさん乗り越え、仲間と協力してきたことで、この学校よりも有意義な時間を過ごせた自信があります。

今思い返すと、コロナに日常を奪われた三年間で、当たり前にできていたことができなくなりました。悔しさもありましたが、今まで気づけなかった日常の尊さに気づくことができました。(中略)

保護者の皆様、これまであたたかく一番近くで見守ってくださりありがとうございました。保護者の皆様の涙、励まし、厳しい言葉、応援のおかげで、私たちはこれからは人生の一步を踏み出せます。きっとこの先も迷惑をかけてしまうことがあると思いますが、自分の夢、目標に向かって努力するのでこれからもよろしくお願ひします。

三年生のみんなへ。三年前、初めて知った友達の名前と小学校からの友達の名前は、この三年間、教室や放課後、部活動で何度も呼んだ今、一生忘れること

「失敗を恐れず、勇気を持って挑戦する」 校長式辞より

卒業生の皆さんは、これから次のステージで自分の夢や志の実現に向かって、さまざまな場面で努力していくことと思います。そんな君たちに一つだけ心がけてほしいと思っている言葉を贈ります。

それは、「失敗を恐れず、勇気を持って挑戦する」ということです。アメリカの大リーグで活躍している二刀流で有名な大谷翔平選手、今回のWBGにも出場するということで楽しみにしています。その大谷選手が大リーグに行く前に、ある新聞記者から「大リーグで成功する自信はありますか？」と質問をされました。これに対して大谷選手は、「僕にとっては成功するとか失敗するとかは関係ない。やってみることに大切です。」と答えています。やる前から結果を考えるのではなく、とにかくやってみることに挑戦してみることが大切

だと言っています。また、パナソニックの創業者である松下幸之助さんは「失敗したところでやめてしまわずに失敗になる。成功するところまで続ければそれは成功になる。一度やり損なっても『もういっぺん』の勇気を失わなければ、必ずものになる。」と言っています。

何かに挑戦するからこそ、成功もあれば失敗もある。失敗することは決して恥じるべきことではありません。うまくいかないときは、うまくいくためにどうすればよいかを考えます。そして再度、勇気を持って挑戦していく、この積み重ねが自分を成長させ、未来を豊かにするのです。

君たちは、これからは今まで以上に自分で考え、判断し、挑戦しなければならぬことが多々あると思います。そんな時こそ、失敗を恐れず、夢や理想を決して失わないで、「勇気を持って挑戦」してほしいと願っています。

ない名前となりまし。三年間コロナの影響で今まで通りの生活ができず、辛い思い、寂しい思いをたくさんしてきました。しかし、辛い思いをする中、そんな生活を支えてくれたのはマスク越しでもわかる友達の存在でした。たくさんの人と出会い、たくさんの人と笑い、たくさんの人と汗や涙を流し、たくさんの人と過ごすことができたこの三年間は一生忘れることのない宝物です。本当にありがとうございます。

最後になりますが、この三年間共に過ごした仲間との友情を絶やさないことを誓い、これからの皆様のご多幸と、三角中のさらなる発展を願い、別れの言葉とさせていただきます。

生徒会テーマが決まりました!

令和5年度 宇城市立三角中学校生徒会テーマ

躍進

～みんなの「パワー」で、いまを超えていけ!～

◇テーマ設定の理由(生徒会執行部より)

今の三角中の現状を振り返ったときに、課題点としてはコロナ禍で学校全体があまり活性化せず状況が停滞していることだと思えます。また、良い点としては個性豊かなメンバーがいることだと思えます。

この課題点を克服し、よい点をさらに伸ばすために、**生徒全員の個性(パワー)を終結させて、学校行事等を盛り上げて成功させることが必要**です。そのことが学校全体の活性化することにつながると考えました。そこで、**学校全体が停滞している状況から勢いよく進んでいき、さらに三角中を発展させていこうという願い**を込めて、『躍進』というテーマに決定しました。また、サブテーマにおいては、『躍進』に込めた思いをより具体的に示し、**みんなの「パワー」を終結させることで現状の学校状況と過去・現在の自分を超えていこうという願い**を込めています。



三角中ホームページのQRコードはこちら。